



幸せ上々、みやこのじょう

日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統

No. 1

平成27年度当初予算のポイント

平成27年2月19日

宮崎県都城市

平成27年度予算編成の基本的な考え方

平成25年度

- 都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！
⇒7つのマニフェストの実現
- マニフェストを踏まえた予算配分と財政健全化の両立！
- 国・県との更なる連携強化！

平成26年度

“都城市”をこれまで以上に対外的にPR！

+

平成27年度

- 人口減少防止対策
- 新都城市誕生10周年記念事業(27~28年度)



- 南九州の拠点都市（リーディングシティ）の確立！
- “笑顔あふれるまち＝スマイルシティ都城”の実現！

平成27年度当初予算フレーム(一般会計)

	平成26年度当初予算			平成27年度当初予算			備 考
		H26-H25	増減率		H27-H26	増減率	
(歳入)	(億円)	(億円)	(%)	(億円)	(億円)	(%)	
市 税	176.0	2.5	1.4	177.5	1.5	0.9	市民税:1.4億円増 固定資産税:0.7億円増
地 方 交 付 税	191.4	▲0.1	▲0.1	184.2	▲7.2	▲3.8	国の歳出予算における地方交付税総額は、対前年度比▲0.8%
市 債	110.8	11.1	11.1	75.2	▲35.6	▲32.1	【合特】健康医療ゾーン整備:▲22.7億円 クリーンセンター建設事業:▲17.1億円
国 県 支 出 金	170.7	8.9	5.5	168.5	▲2.2	▲1.3	循環型社会形成推進交付金:▲9.2億円 社会資本整備総合交付金:4.4億円増 防災・安全交付金:1.4億円増
そ の 他	116.8	6.0	5.4	145.8	29.0	24.8	地方消費税交付金:5.2億円増 ふるさと応援基金繰入金:3.7億円増 消防施設等整備基金繰入金:3.1億円増
計	765.7	28.4	3.9	751.2	▲14.5	▲1.9	
(歳出)							
扶 助 費	177.9	3.7	2.1	187.5	9.6	5.4	障害者福祉サービス給付費:1.6億円増 子ども・子育て支援新制度に伴う増
人 件 費	114.1	▲1.6	▲1.4	111.4	▲2.7	▲2.4	職員数の減等
公 債 費	88.0	▲0.1	▲0.1	89.3	1.3	1.5	大型事業の元金償還金の増
普 通 建 設 事 業 費	149.5	16.9	12.7	101.2	▲48.3	▲32.3	クリーンセンター建設事業:▲29.9億円 健康医療ゾーン整備事業:▲25.9億円
そ の 他	236.2	9.5	4.2	261.8	25.6	10.8	合併算定替通減対策基金積立金:10.0億円増 ふるさと納税推進事業:8.3億円増
計	765.7	28.4	3.9	751.2	▲14.5	▲1.9	

※ 端数処理のため、数値が一致しない場合がある。

平成27年度当初予算の姿 ～ スマイルシティ都城・推進予算～

◎マニフェストを踏まえた予算配分

○一般会計:751.2億円(前年度比▲1.9%)

- (主な特徴)
- ・都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！
 - ・“都城市”をこれまで以上に対外的にPR！
 - ・人口減少防止対策
 - ・新都城市誕生10周年記念事業

※ 特別会計:478.1億円(同5.4%)、企業会計:39.0億円(同▲8.0%)、全会計:1,268.3億円(同0.5%)

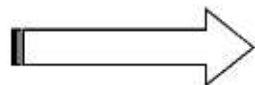
◎財政健全化は引き続き堅持

○市債残高の純減(既発行債の繰上償還等)

平成17年度末:1,321億円 ⇒ 平成27年度末:1,162億円(▲159億円)

○本市負担の低い市債(臨財債・合特債)へのシフト

平成17年度末:8% ⇒ 平成27年度末:4.7%((臨財債+合特債)/市債残高)



【本市の実質的な返済額の低減！】

都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！

① 農林畜産業の振興

(1) 6次産業化推進事業 ・ ・ ・ 5, 304万円

区分	概要	主な事業
生産	6次産業化に必要な原材料の確保	肉用牛担い手農家支援事業
周知・啓発	人材育成事業や農商工業者間の連携促進	6次産業化ネットワークシステム構築（6次化情報バンク）
加工・製造	新商品開発等のソフト事業や加工製造施設等の設置支援	はばたけ都城6次産業化総合対策事業（ソフト／ハード）
流通・販売	“6次化商品”の売り先を確保するための出口戦略	6次産業化定期市出店支援事業 地場産品販路開拓促進事業 ・食材試食商談会／同郷人会販売PR／展示商談会出展 ・農商工連携スタートアップ支援 新冷凍技術施設整備事業（調査／ハード）



(2) 全国和牛能力共進会对策事業 ・ ・ ・ 6, 174万円

- ・新規種雄牛肥育素牛導入事業 ・ ・ ・ 1, 300万円
- ・和牛共進会プロジェクト事業 ・ ・ ・ ・ 45万円
- ・都城牛繁殖素牛促進事業 ・ ・ ・ ・ 3, 735万円
- ・指定交配推進事業 ・ ・ ・ ・ 974万円
- ・全共肉牛リハーサル事業 ・ ・ ・ ・ 120万円（新規）

平成29年度開催の
全国和牛能力共進会
での日本一！

(3) 畜産奨励対策事業 ・ ・ ・ 158万円（新規）

- ・在モンゴル日本国大使館主催の「天皇誕生日祝賀レセプション」に、宮崎牛（都城産）を提供しPR！
- ・ウランバートル市は、本市の友好交流都市（1999年11月締結）
- ・日本国大使館の協力により実現



②「地の利」活用策

(1) 都城志布志道路整備関連事業 ・ ・ ・ 195万円

- ・広報誌への記事掲載や缶バッジ配付等による啓発活動の推進
- ・整備・活用促進に関する民間の啓発・提言活動を支援
- ・都城志布志道路建設促進協議会(都城市、曾於市、志布志市)による要望活動の推進



【啓発用缶バッジ】

(2) 山之口SAスマートIC整備事業 ・ ・ ・ 1億5,180万円

- ・事業内容 : 山之口SAスマートIC設置に伴う関連道路整備
- ・事業期間 : 平成25年度～平成28年度
- ・総事業費 : 約3.2億円



【山之口SAスマートIC完成予想図】

(3) 山之口SAスマートIC利活用促進事業 ・ ・ 544万円

- ・事業内容 : 市民及び事業者が、ETC車載器を新たに購入して取り付けた場合、ETC車載器購入費用及びセットアップに要した経費の一部を補助(補助金:上限5,000円) ～三股町との連携事業～

(4) 後方支援拠点都市推進事業 ・ ・ 3,386万円 (新規)

- ・本市を核とした後方支援計画の策定
- ・都城市地域防災計画の改訂

※周辺10市町による協議会を設立(平成27年2月)

沿岸部 ～ 宮崎市、日南市、串間市

内陸部 ～ 都城市、小林市、えびの市、三股町、国富町、綾町、高原町



【後方支援拠点都市のイメージ】

(5) 基幹道路等の整備

- ^{まちく}街区三股線 . . . 9, 709万円
 - ・事業内容：山之口町富吉～三股町蓼池
 - ・事業期間：平成26年度～平成29年度
 - ・総事業費：約7.1億円
- 鷹尾上長飯通線 . . . 3億209万円
 - ・事業内容：国道269号線(郡元交差点)～日豊本線(早水踏切)
 - ・事業期間：平成22年度～平成30年度
 - ・総事業費：約18.2億円
- 甲斐元通線(歌舞伎橋) . . . 5,050万円
 - ・事業内容：西之前通線(川の駅西側)～歌舞伎橋東側
 - ・事業期間：平成26年度～平成32年度
 - ・総事業費：約7.1億円
- 鷹尾都原線 . . . 5,000万円
 - ・事業内容：都城駐屯地交差点～さくら支援学校東側交差点
 - ・事業期間：平成26年度～平成35年度
 - ・総事業費：約13億円



【甲斐元通線(歌舞伎橋)】



【鷹尾都原線】

(6) 北消防署移転建設事業 . . . 3億1,296万円(新規)

- ・消防施設の充実と県南地域沿岸部の大規模災害時における後方支援機能強化のため、北消防署を都城IC周辺に移転整備
- ・整備期間：平成27年度～平成29年度
- ・総事業費：約10.5億円
- ・北消防署跡地は、沖水地区公民館及び沖水地区市民センターを整備予定



③ 人間力あふれる子どもたちの育成

(1) ALTによる語学指導事業・・・4, 154万円

- ・ALT(外国語指導助手)の語学指導を通して語学力向上・豊かな国際感覚を醸成！
- ・平成28年度までにALTを倍増(予定)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
人数	7名	9名	11名	13名	14名



(2) 小学校図書館サポーター配置事業・・・1, 290万円

- ・小学校図書館サポーターの配置による、児童の読書環境の更なる向上！
- ・平成28年度までに小学校図書館サポーターを倍増(予定)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
人数	10名	13名	16名	18名	20名



(3) 小中学校図書室空調設備整備事業・・・1, 800万円(新規)

- ・小中学校の図書室に空調設備を整備し、児童生徒の図書に親しむ環境を創出！
- ・平成31年度までの整備予定を前倒し！
- ・平成29年度までに、図書室に空調が必要な全ての小中学校を整備
- ・小学校・・・平成27年度 100%
- ・中学校・・・平成27年度～平成29年度 100%

※中学校の平成27年度については、耐震補強工事に合わせて実施



(4) 小中学校施設の耐震補強事業 ・ ・ ・ 4 億 3, 5 8 8 万円

- ・耐震補強による安心・安全な教育環境整備を推進！
- ・平成27年度までに耐震化率を100%に！

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
耐震化率	86.1%	94.6%	96.9%	100%



【施工例】

(5) 都城教育の日推進事業 ・ ・ ・ 2 1 0 万円（新規）

- ・「都城教育の日」を定め、市民一人ひとりが学びについて考え、都城の明日を担う人材の育成などを推進！
- ・都城教育の日：「2月18日」
※都城県参事（現在の県知事）の桂久武が、明治5年2月18日に「学業を奨励し人材を育成する」という方針を示す。
- ・記念式典：平成28年2月20日（土） 都城市総合文化ホール

○桂久武が示した都城県を治める3つの方針

- 1 朝旨をよく守り制度にさからわないようにすること
- 2 学業を奨励して人材を育成すること
- 3 産業を興し県内を富ませること

(6) 都城盆地博覧会（キッズボソパーク）推進事業 ・ ・ ・ ゼロ予算（新規）

- ・小学生の子どもたちに市役所を身近に感じ、また本市の歴史に興味を持ってもらうためのプログラムを提供！

【プログラム】

- ① 夏休み子ども市役所探検
- ② いざ！夏の陣～武将になって城跡探検～
- ③ ぶらりうおーく都城

- ・・・ 秘書広報課
- ・・・ 文化財課
- ・・・ 都城島津邸



(7)「家庭の日」推進事業 . . . ゼロ予算（一部新規）

- ・子どもたちが家庭や地域で実りある時間を過ごすことができるように、学校や地域と連携して、「家庭の日」を更に推進！

- 【強化する取組み】
- ・各種メディアを利用した啓発
 - ・社会教育関係団体及び体育協会加盟団体への周知
 - ・中学校の部活動規約への明記

- 【新たな取組み】
- ・小中学校の全世帯に家庭の日の啓発チラシを配付



(8) 公園利用改善事業 . . . ゼロ予算（新規）

- ・公園での「ボール遊び」に関する取扱いを改め、子どもたちや親と子のふれあいの機会を創出！

公園内での野球・サッカーはしないでください。



ボール遊びは周囲の迷惑にならないようにしましょう。



(9) ご当地ラジオ体操推進事業 . . . ゼロ予算（新規）

- ・「みやこんじょ弁ラジオ体操第1」を更に普及し、愛郷心の醸成と市民の健康増進を支援！
- ・CDの配付や映像データの発信、DVDの貸出を実施



“都城市”をこれまで以上に対外的にPR！

(1) 都城PR推進事業 ・ ・ ・ 3, 203万円

○ Love Letter Project 都城編

- ・都城PRアドバイザーである書家の紫舟(シシュー)氏による市民参加型イベント等を開催！
- ・紫舟氏の指導のもと、大切な方へ書で手紙を綴るワークショップ等
- ・時期：平成27年夏～秋(予定)
- ・対象：市内小中学生等



【書家/紫舟氏】

○ 大書初め大会

- ・紫舟氏のライフワークの1つである市民参加型の書初め大会を開催！
- ・年始に叶えたいことや大切にしたい思い等を書初め
- ・時期：平成28年1月(予定)
- ・場所：市内体育館(予定)



【イメージ図「Love Letter Project' 13」より】

○ 都城島津邸本宅写真展開催事業

- ・本市出身の俳優・写真家であり、かつ、みやこんじょ大使でもある永瀬正敏氏による写真展を開催！
- ・永瀬氏が文化財を含めた本市の様々な風景や風物等を撮影
- ・作品を囲んでのトークセッションを実施
- ・時期：平成27年秋～冬
- ・場所：都城島津邸本宅



【俳優・写真家/永瀬正敏氏】

(2) ぼんちくん活用事業 ・ ・ ・ 1, 037万円 (新規)

- ・都城市PRキャラクター兼PR部長に就任した「ぼんちくん」を活用し、本市の魅力を発信！
- ・ぼんちくん公用車：市の公用車にぼんちくんステッカーを貼りPR
- ・ぼんちくんナンバープレート：原動機付自転車(50cc)のご当地ナンバープレートを作成しPR



【記念ナンバープレート(イメージ)】

(3) ふるさと納税推進事業 ・ ・ ・ 8億2, 623万円

- ・「肉と焼酎のふるさと・都城」が提供する“ふるさと納税”を推進し、本市のPRを図る。
- ・寄附者へのお礼の品として、「日本一プレミアムセット」(500万円以上の寄附)のほか、多数ラインナップ
- ・寄附目標額10億円を目指す。



(4) スポーツランド都城推進事業 ・ ・ ・ 1, 518万円

- ・スポーツ合宿や文化合宿を積極的に誘致するため、合宿費用の一部を助成
- ・民間宿泊施設利用(1泊あたり1人2,000円)
- ・公共宿泊施設利用(1泊あたり1人 500円)
- ・1団体30万円を上限



【スポーツキャンプの様子】

(5) みやこんじょPR連携店事業・・・194万円（新規）

- ・主要都市にある本市にゆかりのある店舗等と連携し、本市の魅力を全国に発信！
- ・全国に『みやこんじょPR連携店』を増やし、都城産品の販路拡大や観光PRを推進
- ・連携店の取組み（本市の農産物等の活用、みやこんじょフェア開催など）に対して支援



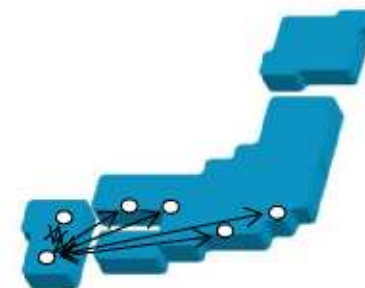
【飲食店でのPR(イメージ)】

(6) 同郷人会ネットワーク事業・・・29万円（新規）

- ・県外の同郷人会等との連携を強化し、そのネットワークを活かすことにより、本市の更なるPRと物産の販路拡大等を推進！

【主な同郷人会】

在京城地方同郷人会、近畿高千穂会、東海都城三股会、
広島宮崎県人会、在福宮崎県人会



(7) 高崎総合公園RVパーク設置事業・・・400万円（新規）

- ・愛好者から評価の高い高崎総合公園内駐車場に、安心して利用できる「RVパーク」を整備し、本市の魅力を発信！
- ・キャンピングカー等専用駐車場5台（電源施設等の付帯施設を含む。）

【RVパークとは】

Recreational Vehicle（休暇・楽しみのための自動車：日本では一般的にキャンピングカーと呼ばれる）の略で、キャンピングカー専用の滞在施設のこと。



人口減少防止対策

(1) 子ども・子育て支援事業・・・107億5,208万円

【ライフステージ】

【主な事業】

共通施策

○子育てマップ作成事業(新規)・・・ゼロ予算

- ・子育てに関する情報を1冊に集約し、子育て支援情報を分かりやすく提供！
- ・民間事業者との協働により、ゼロ予算で実施



結婚

○子育て世代就職支援事業(新規)・・・46万円

- ・市内医療機関等と連携し、子育て世代の「潜在看護師」の復職を支援！



【看護師実習の様子】

○婚活支援事業【定住自立圏】(新規)・・・756万円

- ・定住自立圏の中心市として、圏域内の未婚の男女に出会いの場を提供！



妊娠・出産

○妊婦乳児健康診査費(拡充)・・・1億5,734万円 (拡充分544万円)

- ・妊婦健診(1回目)に「子宮頸がん検査」を追加し、安心して妊娠・出産できる環境を創出！
- ・子宮頸がん検査料を『全額助成』で実施！

【ライフステージ】

【主な事業】

乳幼児期

○乳幼児医療費助成事業(拡充) ……3億6,898万円(拡充分1,079万円)

- ・就学前の入院自己負担額を『無料化』!
- ・5歳から就学前までの入院外自己負担額を減額(800円⇒350円)

		0歳	5歳	小学校入学
現状	入院	350円		
	入院外	350円		800円
新制度	入院	0円		
	入院外	350円		



○ホームスタート支援事業(新規) ……28万円

- ・ホームスタートを行うボランティア団体の設立を支援!
- ・平成29年度まで支援し、以後の団体の自立を目指す。
- ・県内は、宮崎市の「ホームスタート・みやざき」に次いで2例目

【ホームスタートとは】

1973年にイギリスで始まった活動。未就学児がいる家庭に、研修を受けた地域の子育て経験者が訪問する「家庭訪問型子育てボランティア」で、「傾聴」(気持ちを受け止めながら話を聴く)や「協働」(育児家事や外出を一緒にする)等の活動を行う。日本では、2009年にNPO法人「ホームスタートジャパン」が設立



○保育所・幼稚園等むし歯予防事業(新規) ……59万円

- ・希望する保育所・幼稚園等でフッ素洗口を実施し、幼児のむし歯予防を支援!



○保育士等研修事業(新規) ……100万円

- ・南九州大学と連携して「潜在保育士」の復職を支援し、保育士不足を解消!

【ライフステージ】

【主な事業】

小学生

○放課後児童クラブ事業等(拡充) ……2億8,304万円(拡充分6,762万円)

【放課後児童クラブ事業・法人立放課後児童クラブ事業】

- ・放課後児童クラブを5箇所追加設置し、子育て家庭を支援！
- ・市直営と委託を合わせて47箇所を開設！
(平成26年度で希望のある小学校区に100%設置済)

【放課後児童クラブ開所時間延長支援事業】

- ・希望する6箇所の開所時間を延長！
- ・開所時間延長の放課後児童クラブは23箇所に！
(開所時間18時30分までを、19時に延長)



中学生

○いじめ防止対策推進事業(新規) ……162万円

- ・いじめへの早期対応と重大事態の再発を防止！
- ・いじめが発生した学校へ、心理・福祉等の専門家を派遣し、いじめの早期解決に向けた助言を行う。
- ・三股町と共同で「都城市・三股町いじめ防止対策専門家委員会」を設置
- ・重大事態発生の際に、法律・心理・福祉・教育の専門家で構成する専門家委員会による調査を行う。



【「都城市・三股町いじめ防止対策専門家委員会」設立調印式】

(2) 移住・定住推進事業

○移住・定住推進事業 ……327万円

- ・空き家バンクの創設(新規)
 - ・都城宅地建物取引業協同組合と連携し、移住希望者向けに空き家物件情報を提供！
- ・お試し滞在制度の創設(新規)
 - ・宿泊料(交通費等を除く)の一部を助成し、移住希望者を支援！
- ・移住・定住促進事業費補助金の創設(新規)
 - ・移住者の空き家リフォーム費用と不要物の撤去費用の一部を助成



○地域おこし協力隊活用事業 ……336万円

- ・地域おこし協力隊を増員し、移住施策を更に推進！

○企業立地促進奨励措置費(都城インター工業団地穂満坊地区) ……1億7,009万円

- ・企業立地の奨励内容を拡充

	拡 充 前	拡 充 後
雇用奨励金	100人未満 1人20万円 限度額2,000万円 100人以上 1人30万円 限度額3,000万円	1人50万円、限度額なし
工場等用地取得補助金	土地取得額×50% 限度額5,000万円(工業団地以外の用地) 限度額1億円(工業団地)	土地取得額×50% 100人未満 限度額1億円 100人以上～200人未満 限度額2億円 200人以上～300人未満 限度額3億円 300人以上 限度額なし
環境施設等整備補助金	—	整備費用×50% 100人未満 限度額2,000万円 100人以上～200人未満 限度額3,000万円 200人以上～300人未満 限度額4,000万円 300人以上～ 限度額1億円

新都城市誕生10周年記念事業

(1) 新市誕生10周年記念式典費 . . . 887万円 (新規)

- ・新市誕生10周年を記念し、式典を開催
 - ・市民の郷土愛の高揚、市全体の更なる一体感の醸成を図り、市の発展につなげる。
 - ・開催日：平成28年2月5日(金)
 - ・場 所：都城市総合文化ホール
- 【式典の内容】
- ・アトラクション(郷土芸能の披露)
 - ・式典(表彰、市歌斉唱、新市誕生10周年の歩み放映)
 - ・記念講演(講演者未定)



【新市誕生記念式典】

(2) 新市誕生10周年記念花火大会開催補助事業 . . . 530万円 (新規)

- ・新市誕生10周年と焼肉カーニバル10周年を記念し、花火大会を実施
- ・焼肉カーニバルと連携することで、「肉と焼酎のふるさと・都城」の更なるPRと、新たな観光客の増加に繋げる。
- ・開催日：平成27年10月10日(土)予定 <焼肉カーニバルと同時開催>
- ・場 所：高城観音池公園(焼肉カーニバル会場)
- ・花火打上数：約1万発



【花火大会(イメージ)】

(3) 「肉と焼酎のふるさと・都城」推進事業 ・ ・ ・ 646万円（新規）

- ・新市誕生10周年を記念し、ソラシドエアの機体活用プロジェクト「空恋」を活用し、『肉と焼酎のふるさと・都城』の魅力を全国に発信！
- ・機体ラッピング、機内誌発行、客室乗務員のエプロンなど
- ・期間：平成27年10月から平成28年9月までの1年間



【機体ラッピング(イメージ)】

(4) 夏期巡回ラジオ体操事業 ・ ・ ・ 40万円（新規）

- ・新市誕生10周年を記念して、夏期巡回ラジオ体操を開催し、市民の元気を全国に発信！
- ・開催日：平成27年7月25日(土)
- ・都城運動公園陸上競技場に、市民約2,000名が参加予定



【ラタ坊】
(ラジオ体操イメージキャラクター)

(5) NHK 「おかあさんといっしょファミリーコンサート」開催事業 ・ ・ ・ ゼロ予算（新規）

- ・新市誕生10周年を記念して、「おかあさんといっしょ」のおにいさん、おねえさんとポコポットイトの仲間達が本市に大集合！
- ・歌や踊りがいっぱい楽しいステージを都城の宝である子どもたちに届け、子どもたちの健やかな成長につなげる。
- ・開催日等：平成27年12月5日(土) 都城市総合文化ホール



中心市街地の活性化

(1) 中心市街地中核施設整備支援事業 ……11億4,112万円

- ・新たな都市機能をまちなかに創出し、市民ニーズに沿ったまちづくりを官民協働で行い、中心市街地全体の活性化を図る。
- ・事業内容 : 民間事業者による施設整備の支援事業
 - : 行政施設の整備
 - ・図書館
 - ・子育て支援センター
 - ・健康センター
 - ・全天候型多目的広場
- ・事業期間 : 平成26年度～平成28年度
- ・総事業費 : 約54億円



【整備が進む中心市街地中核施設整備予定地】

(2) まちなか活性化プラン事業 ……2,426万円

- ・中心市街地中核施設整備支援事業に合わせて、周辺の商店街や中心市街地エリアを対象とした様々な施策を実施し、中心市街地全体の活性化を図る。
- 主な新規事業
 - ・タウンマネージャー配置事業
 - ・公募提案型事業支援事業
 - ・みやこんじょ子ども商店街事業
 - ・食による歩行者天国実証実験事業
- 主な継続事業
 - ・商店街イルミネーション事業
 - ・はばたけ未来の巨匠！高校生レストラン事業

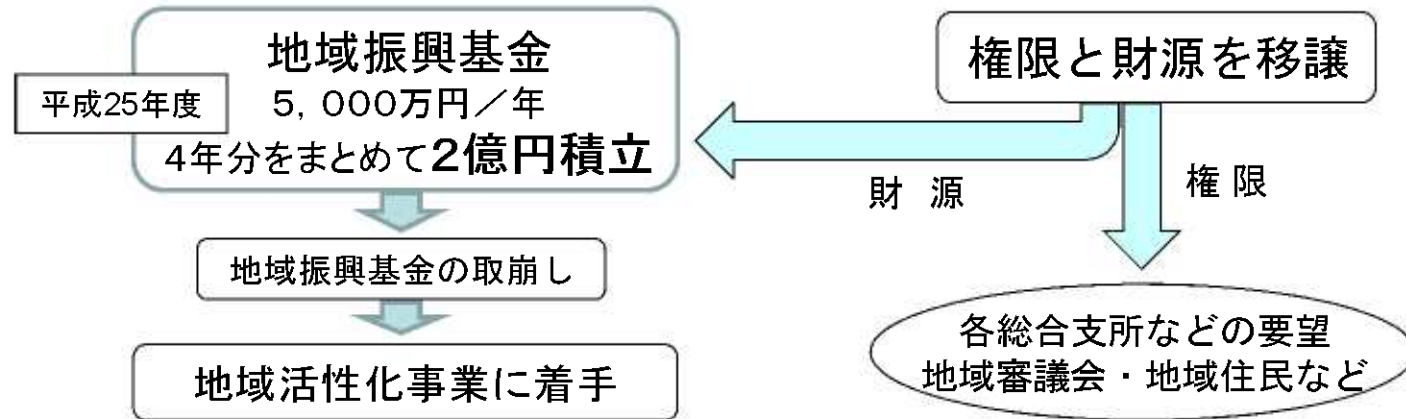


【食による歩行者天国実証実験事業(イメージ)】

地域活性化対策

(1) 地域活性化事業

【事業の仕組み】



【予算要求状況】

単位：千円

地区名	限度額	平成25年度		平成26年度		平成27年度		合計	執行率
		事業数	決算額	事業数	予算額	事業数	予算額		
志和池	10,000			1	700	1	308	1,008	10.1%
庄内	10,000			2	1,502	2	2,775	4,277	42.8%
西岳	10,000	1	857	1	879	2	8,252	9,988	99.9%
中郷	10,000			3	3,597			3,597	36.0%
山之口	40,000			10	8,184	9	11,732	19,916	49.8%
高城	40,000	2	850	1	3,200	4	15,999	20,049	50.1%
山田	40,000			2	20,328	2	5,470	25,798	64.5%
高崎	40,000			4	7,385	5	14,623	22,008	55.0%
合計	200,000	3	1,707	24	45,775	25	59,159	106,641	53.3%

【主な事業】

○地域文化活性化事業（庄内地区）・・・212万円

- ・庄内地区の自然、歴史や文化をPRするとともに、住民や子ども達に地域のすばらしさを再発見する機会を創出
- ・庄内地区をアピールするDVD等作成事業
- ・庄内地区歴史文化読本作成事業 外1事業



【DVDの撮影(庄内)】

○南九州弥五郎伝説文化交流事業（山之口地区）・・・62万円

- ・南九州地域に継承される「弥五郎」3兄弟が山之口に参集し、文化交流を実施
- ・「弥五郎」3兄弟 長男「山之口町:的野正八幡宮弥五郎どん」
次男「曾於市:岩川八幡神社弥五郎どん」
三男「日南市:田ノ上八幡神社弥五郎さま」



【山之口弥五郎どんまつり】

○「石川^{りきのすけ}理紀之助」交流事業（山田地区）・・・126万円

- ・地域の小中学生が「石川理紀之助」の考え方を学ぶとともに、出身地である秋田県潟上(かたがみ)市立羽城(うじょう)中学校等との交流を通じて、地域の将来を担う人材を育成

【石川理紀之助とは】

1902年(明治35年)、山田村(現秋田県潟上市)から中霧島村谷頭地区(現都城市山田町)の農民救済へと赴く。旅費は自己負担で無報酬だったが、自ら率先して勤労、節約を実践し、農民の生活を指導する。



【交流の様子】

(2) 買い物困難者支援事業・・・1,224万円(新規)

- ・日常生活に必要な食料品等の購入が困難な地域において、移動販売を行う事業者等に対し、費用の一部を助成

対象地区	1対象地区当り		
	補助対象経費	補助率	補助期間・限度額
① 西岳地区、庄内地区	車両購入費	補助対象経費の3分の2	補助期間：H27
② 中郷地区、五十市地区今町・大岩田町、姫城地区下長飯町			限度額：250万円
③ 山之口地区、高城地区	人件費	定額50万円	補助期間：H27～H29
④ 志和池地区、山田地区	広告費	定額6万円	補助期間：H27～H29

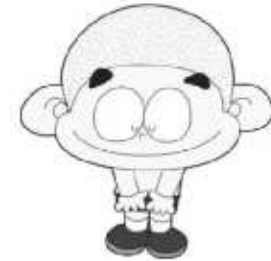


【買い物支援カー(イメージ)】

市民サービスの更なる向上

(1) 職員接遇等向上事業 ……695万円(新規)

- ・従来の職員による接遇研修に加え、民間外部講師による接遇研修を実施！
- ・民間レベルの接遇を身に付け、市民サービスの更なる向上を推進！
- ・宮崎県消防学校(新規採用者)、陸上自衛隊都城駐屯地(採用後10年)での職員研修も実施！



(2) 都城島津邸石蔵カフェ開設事業 ……ゼロ予算(新規)

- ・都城島津邸内の石蔵にカフェを開設し、来館者や市民の憩いの場所を提供！
- ・民間の飲食業者等が運営
- ・営業日：火曜日～日曜日(石蔵でイベント開催の際は休業)
- ・営業時間：午前10時から午後4時



【島津邸石蔵カフェ】

(3) 志和池最終処分場第1期埋立土地利用対策事業 ……………2億4,101万円(新規)

- ・志和池最終処分場第1期埋立地の跡地を、市民の交流の場所として整備
- ・整備内容：パークゴルフ場、コンビネーション遊具広場 など
- ・平成28年9月供用開始予定

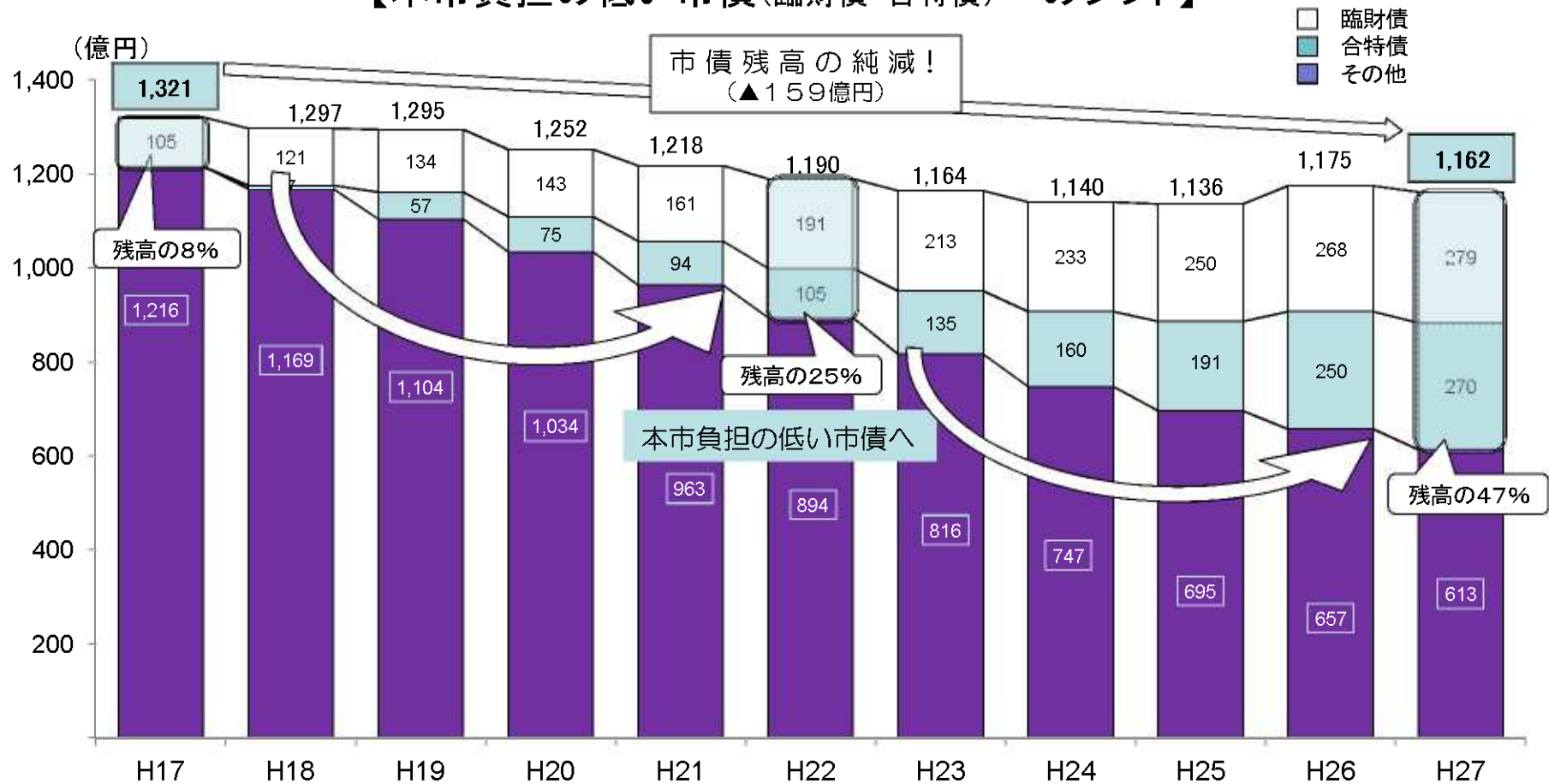


【参考】*地域* 暮らしの便利帳作成事業 ……ゼロ予算

- ・市役所の各種手続きや地域の生活情報を掲載した市民向け情報誌「暮らしの便利帳」を発刊
- ・民間事業者との協働により、ゼロ予算で実施

市債残高の推移

【本市負担の低い市債(臨財債・合特債)へのシフト】



※平成26・27年度は見込み

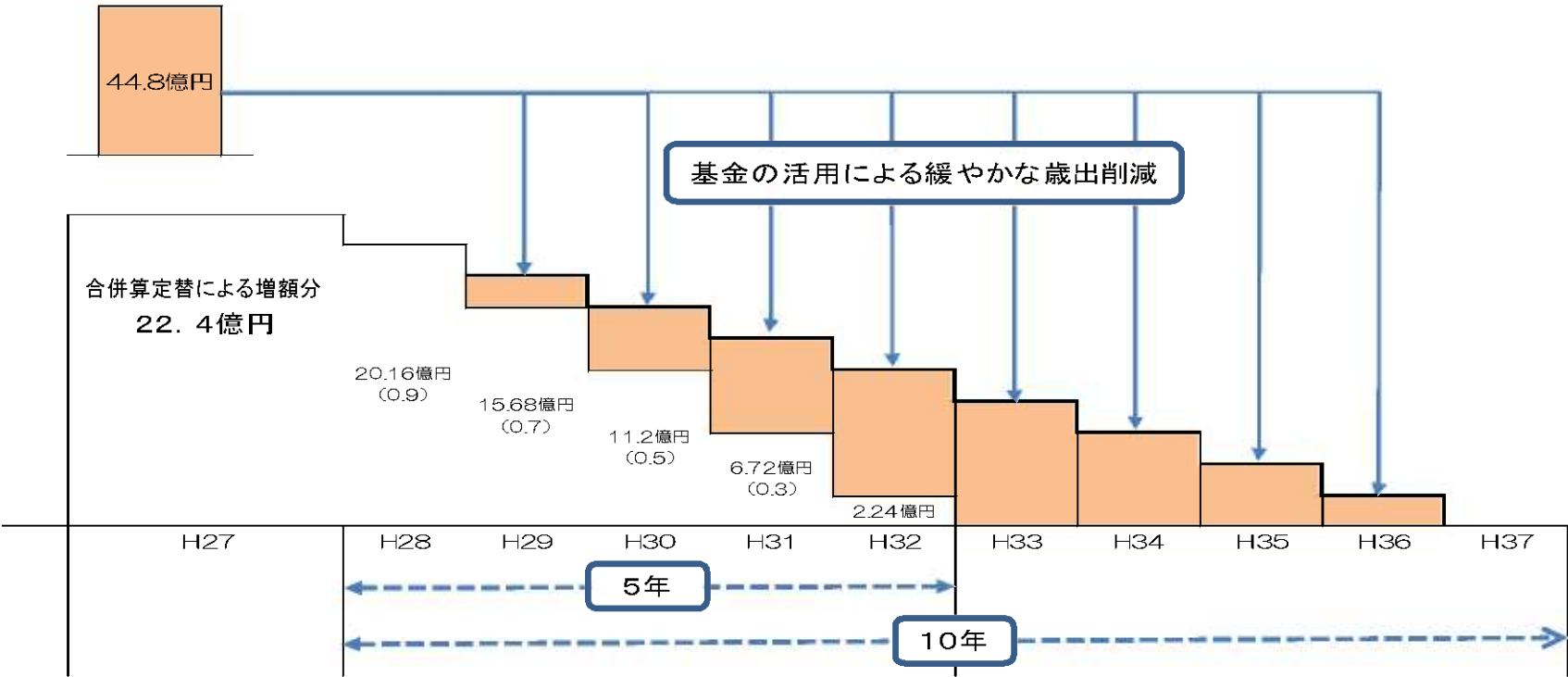
※合併特例債とは…合併後15年に限り発行できる地方債。償還に要する費用は後年度の地方交付税で70%措置される。

※臨時財政対策債とは…地方交付税の代わりとして地方公共団体が発行する地方債。償還に要する費用は後年度の地方交付税で100%措置される。

「合併算定替逓減対策基金」の創設

【合併による普通交付税の特例措置(合併算定替)の終了に伴う交付税減額への対応】

「合併算定替逓減対策基金」



前年度比 逓減額	(億円)									
	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
基金活用前	△ 2.24	△ 4.48	△ 4.48	△ 4.48	△ 4.48	△ 2.24				
前年度から4億円超の削減が4年間継続										
基金活用後	△ 2.24	△ 2.24	△ 2.24	△ 2.24	△ 2.24	△ 2.24	△ 2.24	△ 2.24	△ 2.24	△ 2.24
	第3次行財政改革大綱					第4次行財政改革大綱				

7つのマニフェストの実現

1 安心安全なまちづくり

新燃岳噴火や口蹄疫などの
災害に負けない、強いまちづくり！



◆都城志布志道路整備関連事業	195万円	◆基幹道路等の整備	
◆山之口SAスマートIC整備事業	1億5,180万円	・ ^{まちく} 街区三股線	9,709万円
◆後方支援拠点都市推進事業	3,386万円	・鷹尾上長飯通線	3億209万円
◆北消防署移転建設事業	3億1,296万円	・甲斐元通線(歌舞伎橋)	5,050万円
		・鷹尾都原線	5,000万円

2 農林畜産業支援

都城の基幹産業は
“農林畜産業”！



◆6次産業化推進事業	5,304万円
◆全国和牛能力共進会対策事業	6,174万円
◆畜産振興対策事業	158万円

3 地場産業の支援

“地場産業の育成・活性化”
なくして地域の発展なし！



◆中心市街地中核施設整備支援事業	11億4,112万円
◆まちなか活性化プラン事業	2,426万円
◆企業立地促進奨励措置費 (都城インター工業団地穂満坊地区)	1億7,009万円

4 “人創り”のための教育支援

まちづくりの基本は
“人創り”!



- ◆ALTによる語学指導事業 4,154万円
- ◆小学校図書館サポーター配置事業 1,290万円
- ◆小中学校図書室空調設備整備事業 1,800万円

5 スポーツ・文化活動支援

「教育」を両サイドから支える
“スポーツ・文化”!



- ◆スポーツランド推進事業 1,518万円
- ◆都城盆地博覧会(キッズボンパク)推進事業 ゼロ予算
- ◆ご当地ラジオ体操推進事業 ゼロ予算

6 医療・福祉・子育て支援

地域の発展の原動力は
そこに住む“人の力”!



- ◆乳幼児医療費助成事業 3億6,898万円
- ◆放課後児童クラブ事業等 2億8,304万円
- ◆保育所・幼稚園等むし歯予防事業 59万円
- ◆ホームスタート支援事業 28万円

7 行財政改革

“健全な財政”は地域発展の第一歩!

◎職員数の削減

H23~H27(5年間) ⇒ 140人削減

※東日本大震災の復興支援として東北に派遣している職員4名について、
実質的に削減されたものとみなし、削減人数に含む。

◎実質公債費比率・将来負担比率の抑制

市債残高の純減 ⇒ 繰上償還等

負担の低い市債 ⇒ 臨財債・合特債へのシフト